

## 高知県における平成17年11月分の電力需給状況

### <需 要>

- ・販売電力量計では、3億4千0百万kWh時、対前年比102.7%となった。

(表-1, 図-1)

(表-1)需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	132	104.3	1,166	100.1	673	104.8	5,838	100.5
	電 力	31	101.1	305	98.2	143	100.6	1,457	97.7
	計	163	103.7	1,471	99.7	816	104.1	7,295	99.9
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	80	101.2	796	100.0	428	105.1	4,095	102.6
	産業用電力	97	102.3	788	98.3	851	104.4	6,885	103.0
	(再掲)大口電力	(63)	(105.1)	(493)	(98.4)	(657)	(106.2)	(5,196)	(104.3)
	特定規模計	177	101.8	1,584	99.2	1,279	104.6	10,980	102.9
販売電力量計		340	102.7	3,055	99.4	2,095	104.4	18,275	101.7

(注1)特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2)大口の産業別内訳

[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	21.4	104.3	183.2	106.6
化 学	13.6	114.1	82.7	93.1
紙パルプ	10.6	103.4	82.6	95.8
鋳 業	3.2	99.6	24.4	109.5
織 維	2.1	104.8	16.8	98.9
鉄 鋼	2.5	106.5	19.5	98.2
そ の 他	9.6	99.3	84.4	88.2
計	63.0	105.1	493.6	98.4

### [需要の内訳]

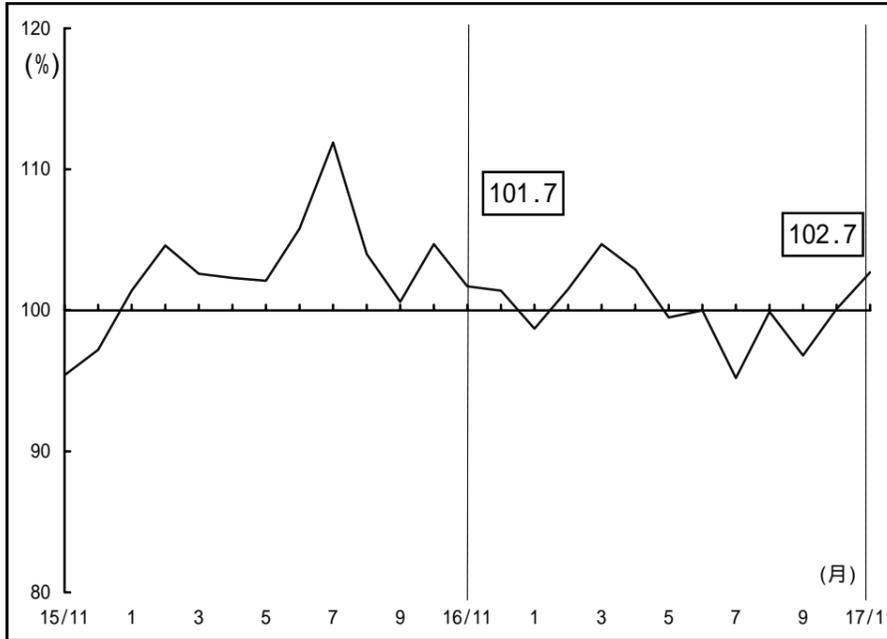
- ・家庭用などの「電灯」、事務所ビル・大型商店などの「業務用」は、11月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる暖房需要の増加などから、対前年比は、各々104.3%、101.2%となった。

(表-1)

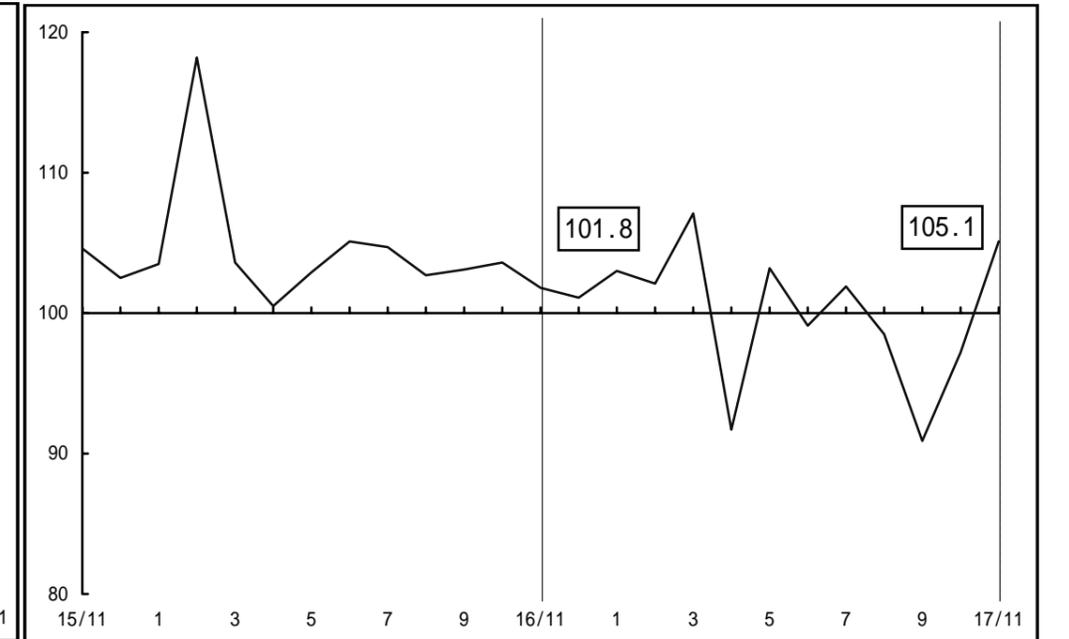
- ・産業用の「大口電力」は、化学、機械、紙パルプなどが前年を上回ったことなどから、対前年比105.1%となった。

(表-2, 図-2)

(図-1)販売電力量計の対前年比の推移



(図-2)大口電力の対前年比の推移



### <供 給>

- ・月平均の全社自流式出水率は、60.1%。  
(上旬 67.8%, 中旬 65.8%, 下旬 41.9%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億3千7百万kWh時で満水比56.0%。

### <参考>高知市内の平均気温

	10 月				11 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	24.0	21.7	16.9	20.7	16.5	13.5	11.3	13.8
平年差	3.3	2.5	0.2	1.9	0.8	0.0	0.2	0.4
前年差	1.1	1.6	0.5	0.7	0.6	2.1	1.3	1.3